

7/20 金

## 「ワクチン追加調達せず」

河野担当相 職場接種再開益明け

河野太郎行政改革担当相は十九日の日本テレビ番組で、新型コロナウイルスワクチンの供給減を補うための追加調達はしない考えを示した。「世界的にワクチンの需要が高まり、全く打っていない国もある。日本だけ『よこせ』と言つわけにはいかない」と述べた。職場接種は「お盆明け以降からそれなりのスピードで再開できる」と語った。再開はこれまで八月九日以降との見通しを示していた。

高齢者向け接種を巡っては、七月末までに「終わ

る」として政府目標を達成できると表明した。

河野氏はこれまで、接種

え、九月分の供給量を自治体に早期に伝えると説明し、  
「見通しが分かれば、そ  
れに応じて予約を取ること  
ができる。今後は、なるべ  
く早くお知らせしたい」と  
理解を求めた。

を希望する全国民分に当たる一億二千万回分を九月末までに確保し、うち米ファイザー製を一億回分、米モデルナ製千三百七十万回分を調達済みだと繰り返している。その後出演した読売テレビ番組で、河野氏は「天変地異がない限り、(国内に)入ってくる」と述べ、九月末までの必要量の確保に自信を示した。

日本テレビ番組では、自治体で予約の停止や延期が相次いでいる事態を踏ま